

令和 6 年12月16日
(公財) 日本食肉流通センター

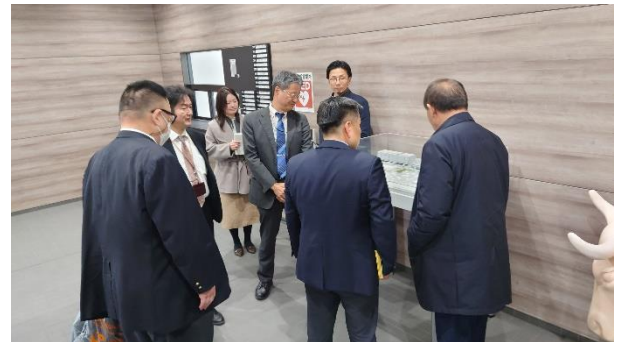
韓牛チェックオフ管理委員会の来訪について（報告）

12月12日（木）に、韓牛チェックオフ管理委員会の李東活（イ・ドンハル）委員長をはじめ韓国から 3 名の方が日本食肉流通センターを訪れ、施設見学及び情報交換を行いました。

韓牛（かんぎゅう）は、韓国における肉用牛の代表的な牛で、日本で言えば和牛のような存在です。韓牛チェックオフ管理委員会は、韓国の法律に基づいて、韓牛の生産者からの拠出金と政府の支援金により、主に国内向けの需給安定対策、消費拡大広報、農家支援事業等を行う組織です。

来訪を受け、日本食肉流通センターの川合理事長から歓迎の挨拶を行い、続いて韓牛チェックオフ管理委員会の李委員長から挨拶をいただきました。

その後、センターの概要や和牛の需給状況等について小林専務理事から説明するとともに、センター施設の見学、情報交換を行いました。限られた時間でしたが、熱心に説明を聴き、日本の牛肉事情や施設の機能や立地などに大きな関心を持って質問されていました。



李委員長（後列右から 4 人目）と
当センター川合理事長（3 人目）